

テーマ:

おいしい野菜を育てよう

千葉県
我孫子市立
湖北台東小学校
鈴木 順子先生
五十嵐 直美先生 大村 孟史先生



この活動の特徴



「凜々子」活用のポイント①

1年生時のアサガオ、
2年生時のミニトマトの栽培経験を活かし、
「凜々子」栽培に取り組んだ

「凜々子」活用のポイント②

「凜々子」の栽培方法を自分たちで
調べる、また道具を手作りし、
児童の自発性や意欲を引き出した

活動のねらい



- 食べ物を大切にし、生産などに関わる人々への感謝の心を育む
- 発表会などを通じて栽培活動を振り返り、喜びや苦労を共有することで食に対する感謝の気持ちをもつ

活動の概要と流れ

対象学年 : 3年生 (51名)
実践期間 : 4~12月

時期	学習活動
5月	・1人1本ずつ凜々子の苗を植え、観察開始
6月	・凜々子が害虫や虫の被害にあう 「凜々子を守ろう大作戦」として、病気などから守る方法を調べたりや、道具を作ったりした
7月	・夏休み中の凜々子の世話、収穫方法を話し合った
8月	・夏休みの宿題として、凜々子を使った料理を考えた
9月	・収穫し、冷凍保存していた凜々子の皮をむき、調理員さんにトマトソースに加工してもらった
10月	・9月に作ったトマトソースでピザパーティーを開催
11月	・凜々子栽培についての発表会を行った
12月	・栽培中お世話になった方へ絵手紙を書いた ・トマト新聞を作成し、栽培を振り返った



ここがポイント！取組の工夫と実践の成果

トマトについての総合学習

児童は2年生の時にミニトマトを栽培していたため、トマトの花の色や実のつき方は理解していたが、「収穫時期は何月か」を理解していない児童がいた。これは店頭で1年中トマトが並んでいるためか、野菜本来の旬の時期を知らないことによるものであった。

そこで、知識を広げるため、苗を植える前にトマトについて総合的な調べ学習を行った。「原産地はどこか?」「栄養について」「他の国ではトマトは何と呼ばれているか?」「トマトの種類」「トマトの上手な育て方は?」などを自分なりの方法で調べ、集めた情報をワークシートにまとめ、調べた内容を他の児童と話し合ったりした。この学習により、トマトについての知識を深めることができ、「凜々子」栽培への意欲も高まった。

「凜々子」の畑やプランターを児童の目のつくところに設置

「凜々子」の苗のプランターやトマト畑を、児童の往来が多い正門近くに作り、育てる過程や生長の変化を見つけやすい環境作りをし、「育てているという自覚や責任、トマトへの愛着」をもたせるようにした。

気がついた変化は「観察カード」に「茎の太さ」「つぼみのつき方」「葉の大きさや数」など、五感を使って記入した。ただ世話をしたり、

収穫したりするだけではなく、気がつきにくいところまで観察することができる観察眼を身に付けさせることができた。

国語・音楽・図工・道徳などに関連付けた活動

収穫後、冷凍しておいた「凜々子」を給食調理員さんにトマトソースにしてもらった。そのソースを使い、お世話になった方を招待し、ピザパーティーを開催した。

国語の授業「手紙の書き方」で学習した「はじめ・中・終わり」の段落構成を意識し、招待状を書いたり、当日はお世話になった人へ、お礼の歌を歌ったりした。

また、栽培の様子を振り返る発表会では、絵を描き、図工の授業とも関連付けた。

「凜々子」栽培を通じて、子どもたちは食べ物を大切に、生産に関わる人々への感謝の気持ちを持つことができた。

また、児童たちの道徳心も育むことができた。

先生から一言！実践を通して

児童は、1年生の時にアサガオ、2年生ではミニトマトとポップコーンの栽培を行った経験があります。「種まき→苗の植えかえ→草とり→収穫→収穫パーティー」と、さまざまな学習活動から「自分たちで育てた」という達成感と、「自然の恵みに感謝」という感謝の気持ち

を学び、3年生でも作物を育てたいと思っていました。ミニトマトを育てた経験を活かし、「凜々子」を育てることで「野菜を育てることの楽しさや苦労を知る」「収穫の喜びを味わう」といった2つを目的に、「凜々子」栽培に取り組みました。

栽培していく過程で「害虫」や「病気」などさまざまな問題が発生し、野菜を収穫するまでには、生産者の方のたくさんの苦労があることを知りました。活動を進めるにつれて給食時に「給食は残さず食べよう。」「まだおかずが残っているよ。おわかりする人はいない?」など声をかけ合い、残菜を減らそうという意識が児童の中に芽生えました。

また、長い月日と手間をかけ収穫した「凜々子」で、給食調理員さんにトマトソースを作ってもらい、そのソースを使ってピザを作りました。「自分で育てたトマトはおいしい!」と、トマト嫌いな児童も大喜びでした。

「凜々子」の栽培を通して、児童たちはたくさんのことを学んでくれたと思います。

授賞理由



トマトが病虫害が発生した時に、あきらめることなく、「トマトを守ろう大作戦」を実行。まわりの方の協力を得ながら見事収穫を達成したことや、お世話になった方をお呼びして「ピザパーティー」を開催したことは大変すばらしい活動でした。